

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設名	ミアヘルサ保育園ゆらりん下目黒
施設所在地	東京都目黒区下目黒6-18-11
法人名	ミアヘルサ株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

【自然】光、水

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

- ・室内に差し込む陽射しに興味を持つ様子が見られていた。
- ・気温が高い季節が長くなり、水遊びを行う期間が長くなるので、身近な水を水遊びを通して更に身近に感じられるため。

2. 活動スケジュール

- ・2025年7月28日 氷
- ・2025年8月7日 色水氷
- ・2025年8月27日 葉っぱ入り氷
- ・2025年8月28日 カラーセロファン入り氷
- ・2025年9月11日 色水氷
- ・2025年10月～ 戸外での自然物との関わり

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・氷
- ・色水氷
- ・カラーセロファン入り氷
- ・葉っぱ入り氷
- ・落ち葉などの自然物

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・水遊びを通して、身近な水に更に興味を持てるような働きかけを行った。
- ・色水氷やカラーセロファン入り氷を空に向けて持ち、氷を通しての光の変化を共有した。
- ・落ち葉等の自然物で見立て遊び(食べ物、おばけなど)を行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・興味を持てるような声掛けをさり気なく行った。
- ・児からの発見や気づきには、発見、気付けたことに大いに褒め、更に興味を持てるような働きかけを行った。
- ・保育者が関わらずとも児同士で、気づきや発見したことを共有し合う姿が見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・日常にあるテーマを設定したので、児の興味を更に引き出せることができた。
- ・児の発見や気づきに共感していったので、保育者が提供せずとも児等で発展させていた。
- ・カラーセロファンを今まで使ったことがなかったので、更に興味を持っていた。
- ・通常の遊びよりも更に児と一緒に楽しむことができた。
- ・夏ごろから落ち葉等の自然物に触れ合っていたので、飽きずに自然物と関わっていた。